



6月になりました。どんよりとした天気が続きがちな季節ですが、家の中で出来ることを楽しんで気持ちを明るく保ちましょう。湿気が多くなる季節ですので、くれぐれもお気をつけください。

(O・T)

ALBA 新聞はアルバの利用者が作成しています。

## 湿気対策アイテム

### ・重曹を置く

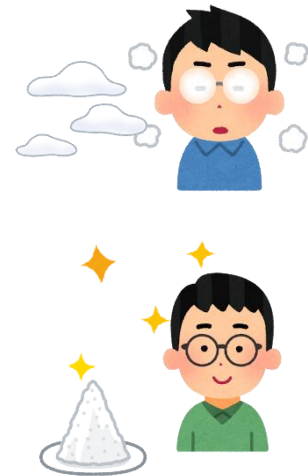
重曹は、料理に使うほか、掃除にも使える便利なものですが湿気を吸い取る効果もあるので、除湿剤代わりとしても活用できます。

湿気取りとしても重曹を置く際は、瓶や小さな皿に入れて除湿したい場所に置くだけでとても手軽です。

水を含む空気は重く下の方にたまりやすいため、重曹も床など低い位置においた方が、除湿効果も高くなります。

除湿剤として使い終わったあとは、掃除に活用できるので捨てずにとっておきましょう。

(M・M)



## 完全無欠のおいしさ！パフェってサイコー！

パフェの由来はフランス語で「完全」を意味するパルフェや、英語のパーフェクトなどからきています。

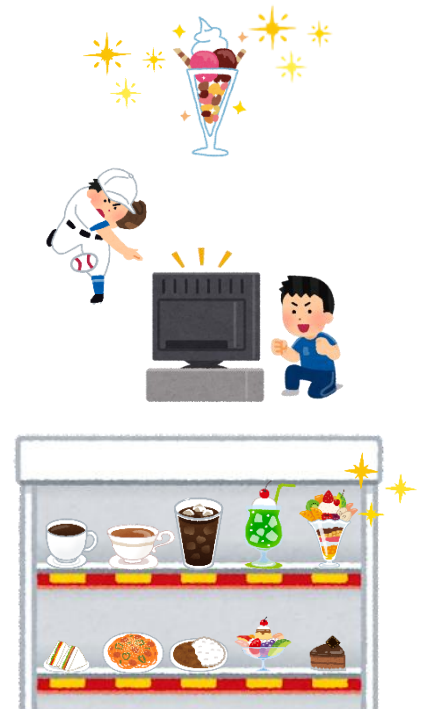
6月28日は「パフェの日」です。昭和52年のこの日、読売ジャイアンツの藤本英雄投手が日本のプロ野球で初の完全試合(パーフェクトゲーム)を達成したことに転じて制定されました。

また、記録上日本で最も古いとされるパフェは明治26年の天皇誕生日の晩餐会で提供された「Parfait Fujiyama」(パルフェ・フジヤマ)です。明治40年には三越百貨店の食堂で「シャーベット」が提供されるようになり、大正時代になってからはフルーツパーラーというフルーツをふんだんに使ったシャーベットを提供する業態の店が人気になり、現在のパフェの原型がつけられました。

現在は、カフェやレストランなどのショーウィンドウに華を添える、まさしく喫茶メニューの花形的存在です。

私は、サクランボがのっているパフェが好きです。

(T・A)





## 父の日の由来

毎年、6月の第3日曜日にある父の日ですが、何となく忘れてしまう方も少なくないのではないのでしょうか？

そこでアルバ新聞では父の日の由来を調べ、「父の日にやってみたいこと」のアンケートを実施してみることにしました。

父の日は、母の日と同じくアメリカ発祥の記念日で1910年6月19日に、式典が開催されました。当時は父の日は浸透していなかったのですが、1966年には第36代アメリカ大統領が認定し、その後1972年にアメリカの記念日となりました。

日本に父の日が導入されたのは1950年代頃とのことです。



## アンケート調査発表

父の日にやってみたいことのアンケートで、たくさん票を集めたのは「父親を尊敬していて大切に思っていることを伝える」です。

いつも側にいてくれて見守ってくれる存在であり、自分が決めたことを否定せずにアドバイスをくれることを感謝しているとお声もありました。

次に多かったのは「プレゼントを用意して日頃の気持ちを表す」です。いつも働いてくれる父親にビールの差し入れや、疲労回復効果のあるうなぎ送りたいという声もありました。

プレゼントを贈ったり感謝の言葉を伝えるのは、父親を大切に思っていることであり、それを表現できるのは素敵なことですよね。

以上アンケート調査でした！

感謝



(I・S)

各 SNS でプログラムの様子を見ることが出来ます。  
是非チェックしてみてください。

7月号もお楽しみに！

